

500  
43

天野雉彦先生著

民育講談  
第一編

油島千本松

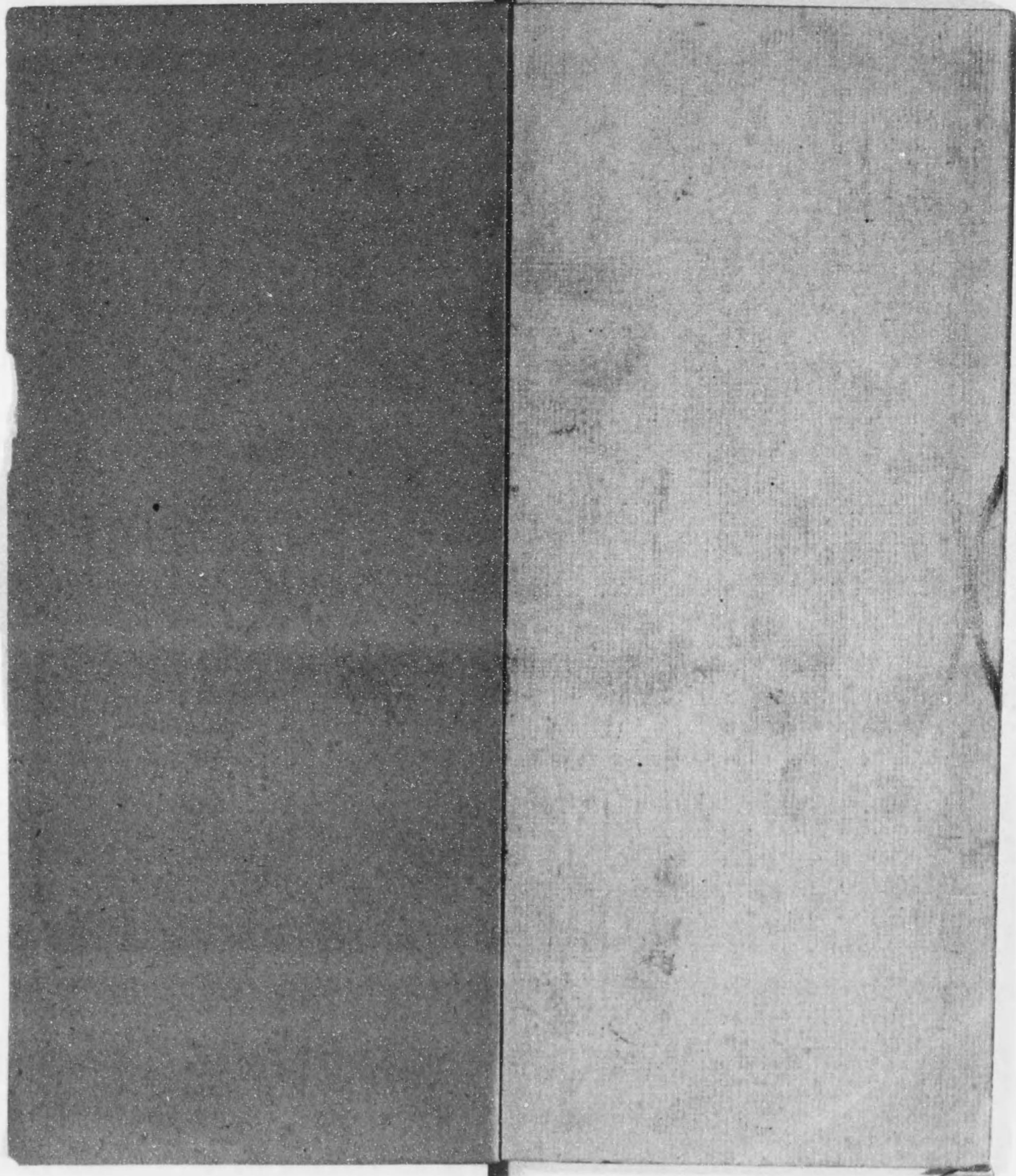
民育講談  
第二編

石川翁山居

■ 價各册七拾五錢 送料各四錢  
在來の講談は、其趣味低調にして、修養ある士君子の一顧に値するものなかりき。天野先生之を憾みとし、其の民育に資し、教養の助けとなるべき新なる材料を選び、茲に民育講談を創めらる。其清新にして趣味に富み一點卑俗の調なき、眞に是れ講談界の大革命といふべく、綠蔭の下、幽草の裡に本書を一讀するあらば、涼風腋下に起るの感あらん。

東京市赤坂區 中央報徳會 振替會 〇〇七九 一三町池溜







500
43



終

